(様式1:令和3年2月改訂)

## 令和3年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間|実施結果報告書

所属名佐	生世保市立吉井	作成者	職名	校長			
電話番号(	(0956)	下队有	氏名		貴晴		
1 年間の実	1 年間の実施内容(取組状況・実績等)						
4月 実	4月 実施テーマ ・法令の遵守 ・体罰の禁止 ・飲酒運転、交通事故等の根絶 ・ハラスメント、わいせつ行為の防止						

#### 取組の評価・改善点

- 〇年度初めの職員会議で通知文や事例をもとに、服務規律の遵守について、全職員に説明 するとともに、絶対に本校から不祥事を出さないことを再確認することができた。
- 〇職員研修により、体罰の根絶について、どのような行為が体罰にあたるのかを再確認し、当 事者意識の向上をはかり、チェックシートや根絶に向けた宣誓書への署名を行った。
- 〇セクハラ・わいせつ行為の防止に向け、チェックシート表を用いて、自己点検を行い、防止への意識を高めることができた。

<b>7</b> 月	実施テーマ	・体罰の禁止 ・飲酒運転、交通事故等の根絶
		・ハラスメント、わいせつ行為の防止

# 取組の評価・改善点

- ○夏季休業前の職員会議で、服務規律についての文書を配付し、教職員として自覚ある行動をとることを確認できた。また、部活動の指導等における体罰については、法的責任についても触れ、その責任の大きさについて確認することができた。
- ○交通法規の遵守、飲酒運転の根絶について、事例をあげ、当事者意識の向上を図る研修を実施した。根絶に向けて意識を高めることができた。

12月	実施テーマ	・飲酒運転等の根絶
		・公金等の不正処理及び校内での金銭残置の防止
		・情報セキュリティー対策の徹底

## 取組の評価・改善点

- 〇公金の処理など、年度末に向けて通帳や会計簿等の適正な処理について確認した。また 服務通知を用いて現金の取扱いについて研修を行うことができ、意識高揚へつなげた。
- ○個人のUSB使用やメール添付文書を開封したことによるウイルス感染により情報の漏洩につながるという研修を実施し、不適切な情報管理が招いた事例を取り上げながら、文書等の適切な管理について共通理解を図った。また、校外への個人情報等の持ち出しは絶対にしないことを確認した。

### 2 服務規律委員会

委員会名	吉井中学校服務規律委員会					
構成員	所属内委員(5名)、外部委員(5名)役職等:学校評議員)					

3 年間を通しての計画の達成状況										
年間を通しての取組状況チェックリスト										
(1) 校内研修の実施方法については、職員会議等での管理職員からの指導のみではなく、 別表のような工夫を取り入れながら研修内容の充実を図ることが求められます。取り 入れた工夫を別表の記号(ア〜コ)で回答ください。(複数回答可)										
	1	エ	オ	+	ク	ケ	コ			
	その他 (ア〜コ以外で研修に取り入れた工夫があれば記入ください。) 〇コンプライアンスハンドブックに基づいて、職場の危機管理「7つの行動指針」について確認した。									
(2) 不祥	(2) 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。 ※ 該当する項目に○を記入ください(以下同じ)。									
	(O) でき	きた	( )	概ねでき	きた	( )少	し不十分	( )	) できな;	かった
- (3) 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。										
	(O) できた		( )	( ) 概ねできた ( ) 少しっ			し不十分	十分 ( ) できなかった		かった
(4) 心と性に関する自己分析チェックシートは正直に回答できる環境下で実施されたか。										
	(O) でき	きた	( )	概ねでき	きた	( )不-	十分だった	た ( )	) 実施し <sup>-</sup>	てない
					資料	添付	有・	<b>(#)</b>		